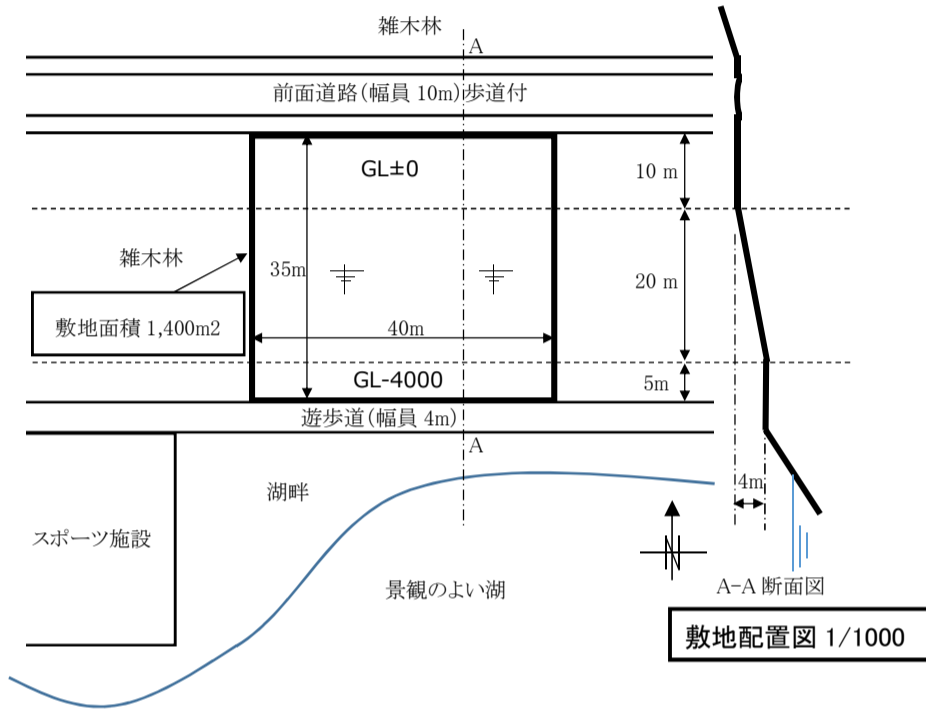


I. 設計条件

この課題は、湖畔の景観を楽しむ小規模なリゾートホテルを計画するものである。敷地南西側にはこのリゾートホテルが所有するテニスコート等のスポーツ施設があり、休暇をゆっくり過ごしつつ、スポーツや自然に親しむことができる。

1. 敷地及び周辺条件

- 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。敷地南西側にスポーツ施設へ通じる遊歩道があり、アクセスに配慮する。
- 敷地と道路及び隣地との高低差は下図の通りとする。歩道の切り開きは車寄せ用として2箇所設け、1箇所あたり6mまでとする。
- 敷地は都市計画区域外であるが、景観保全のため次の点に留意する。
 - ① 主要な屋根は南及び北に下る勾配屋根とする。
 - ② 車寄せ及びバルコニーを除く建築物の外壁は、敷地境界線から有効3m以上セットバックするものとする。
- 地盤は良好であり杭打ちの必要はない。また敷地造成は最小限に留めるものとする。
- 日影、積雪及び地下水についての特別な配慮はしなくてよい。
- 電気ガス上水道は完備しており、汚水・雑排水は敷地外の屎処理槽により合併処理する。



2. 建築物

- 構造、階数等
地上2階建地下1階の建物とし、構造形式は自由とする。この課題においての階の取り扱い、エントランスホールを設ける階を地上1階とする。
- 床面積の合計
床面積の合計は、1,300m²以上、1,700m²以下とする。
この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段は、床面積に算入しないものとする。
- 要求室
下表の室は、すべて計画する。

部門	室名	特記事項	設置階	床面積
宿泊部門	スイートルーム	・寝室、リビング、和室、バス、トイレ、洗面、バルコニーを設ける。 ・約40m ² /室とし、5室設ける。	2階	計約200m ²
	リネン室			適宜
共用部門/他	レストラン	・バーコーナー、厨房を設ける。 ・眺望に配慮する。	1階	約100m ²
	パンケッターム	・厨房からの動線に配慮し、パントリー(約15m ²)を設ける。	地下1階	約100m ²
	フリールーム	・卓球等多用途に利用する。 ・可動間仕切で2室に分割可能とする。	1階	約80m ²
	浴室	・男女別とし、脱衣室を含む。	地下1階	計約40m ²
	管理事務室	・フロント、クローク、仮眠室を設ける。	1階	適宜
	従業員更衣室	・男女設ける。	1階	適宜
	エントランスホール	・北側より出入りできる風除室を設ける。	1階	適宜
	B1エントランス	・南側に出入りできる風除室を設ける。	地下1階	適宜
	ラウンジ	・眺望に配慮する。	1階	適宜
	受水槽室	・受水槽及びポンプを設置する。	1階	約40m ²
設備スペース	・その他、各自が採用した設備計画に応じて、室外機置場等を計画する。			

・上記の室に関連して必要と思われる室等は、適宜計画するものとする。

3. その他の施設等

- 駐車場は平面駐車とし、車いす使用者用として1台分、一般用として1台分、管理・サービス用として2台分、送迎ミニバス用(7mx4m)として1台分を設ける。その他は近隣の駐車場を利用する。
- 雨がかりのないよう、エントランスホール前に車寄せを設ける。
- (1)~(2)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- 建築計画については、次の点に留意して計画する。
 - ① 建築物はバリアフリー、セキュリティに配慮し、主要な室については、自然採光、通風及び日射遮蔽に配慮した計画とする。
 - ② 各部門について適切にゾーニングした計画とするとともに、明快な動線計画とし、かつ避難等にも配慮する。
 - ③ 敷地の周辺環境に配慮すると共に環境負荷低減に配慮する。
 - ④ 建築物内の空間構成において敷地内高低差を有効に活用した計画とする。
 - ⑤ 南側に広がる良好な景観を、眺望として積極的に取り込んだ計画とする。
- 構造計画については、次の点に留意して計画する。
 - ① 建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに経済性にも配慮する。
 - ② 構造種別、架構形式、スパン割及び基礎構造について適切に計画する。
 - ③ 部材の断面寸法を適切に計画する。
- 設備計画については、次の点に留意して計画する。
 - ① 空調設備、給排水衛生設備、電気設備等を適切に設け、環境負荷低減に配慮する。
 - ② 利用者用エレベーター及びサービス用エレベーター等を適切に設ける。

II. 要求図書

答案用紙Iの定められた枠内(寸法線については枠外でもよい。)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙Iに記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい)、必要な事項を記入する。

図面及び縮尺	特記事項
(1)配置図 1/200	①配置図には次のものを図示する。 イ.建築物の屋根伏及び勾配方向 ロ.外壁ライン(屋根に隠れる部分は点線で表示する) ハ.外構構築物(車寄せ、歩道、駐車場(台数及び出入口を明示する。)、通路・植栽他) ニ.建築物の配置に関する主要な寸法(柱割りは不要) ホ.主要な敷地レベル(北側道路レベルをGL±0とする) ヘ.敷地への出入口
(2)1階平面図 1/200	① 1階平面図、地下1階平面図、2階平面図には次のものを図示する。 イ.建築物の主要寸法(柱割り及び床面積の計算に必要な程度) ロ.室名、スイートルームの略号(SR1~SR5)等 ハ.設備シャフト[パイプシャフト(PS)、ダクトスペース(DS)、電気シャフト(EPS)]の位置 ニ.設備計画に応じた設備スペース(ただし、屋上に設けた場合は断面図に図示する。) ホ.断面図の切断位置 ヘ.要求室の床面積
(3)地下1階平面図 1/200	
(4)2階平面図 1/200	② 2階平面図及び1階平面図には、次のものを図示又は記入する。 イ.下階の屋根、ひさし等となる部分 ③ 避難階以外の平面図には、次のものを図示または記入する。 イ.居室の最も遠い位置から2つの直通階段に至る歩行経路、それらの距離、及び重複区間の距離
(5)断面図 1/200	① 切断位置はエントランスホール(オプションの場合は吹抜け部分)を含む南北方向とし、建築物の全体の立体構成がわかる断面とする。 車寄せを除き、水平方向、鉛直方向の省略は行わないものとする ② 前面道路からの建築物の高さ(平均GLは求めなくてよい)、階高、天井高、1階2階地下1階床高及び主要な室名を記入する。 ③ 基礎、梁及びスラブの断面を図示する。

2. 面積表(答案用紙Iに記入)

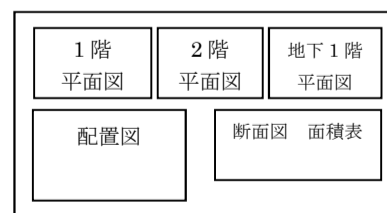
- 地下1階、地上1~2階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙IIに記入)

- 建築計画について、次の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
 - ① 周辺環境に対して配慮した点
 - ② 建築物の配置計画について配慮した点
 - ③ パッケージデザインとして工夫した点(3点とし、図示を必須とする)
- 構造計画について、次の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
 - ① 建築物に採用した構造種別、架構形式及びスパン割りとこれらを採用した理由
 - ② 選定した基礎とその理由
- 設備計画について、次の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
 - ① 採用した空調方式及び採用した理由
 - ② スイートルームで採用した照明とその理由

4. 図面レイアウト(製図試験.com 課題のみの指示で本試験では解答用紙Iに記載)

配置図位置と1階平面図柱位置はずれることになり
ますのでご注意ください。



オプション①：エントランスホールに吹抜(面積適宜)を設ける。

オプション②：B1エントランスとエントランスホールを吹抜けでつなぐ。

■ 添削について

この課題はオープン課題として4,000円で簡易添削を行います。
〒554-0012 大阪市此花区西九条2-7-8-3F 製図試験.com 事務局
郵便事故がありますので必ずコピーを取ってから原図を郵送ください。
約10日程度で添削して返送します。
なお、コピーや譲渡は自由としますが、著作権は弊社に属します。
通信添削コース希望の方はホームページよりお申込ください。



試験場	受験番号	氏名
	□□□□□□□□	□□□□□□□□